

ビオトープおよび魚道造成による生物・環境調査支援活動

栃木県那珂川町

活動名

久那瀬農地水環境保全会

関係する学校

栃木県立馬頭高等学校

活動区分		※H25年度の実績(補助の有無についてはH26年度の状況)			
基本データ	土曜日の教育活動	コーディネーター数	子供の平均参加人数	開始年度	補助の有無
	学校支援地域本部	コーディネーター数	ボランティア登録数	開始年度	補助の有無
	放課後 子供教室	2人	12人	21年度	無
		コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	補助の有無
		実施場所		開始年度	放課後児童クラブとの連携
コミュニティ・スクール	指定日	委員数	児童生徒数	学級数	

・従来より「久那瀬農地水環境保全会」が行ってきた自然保全活動をより効果的で、若い世代を取り入れた活動とするため、平成21年度より馬頭高校水産科を支援し、地元である馬頭高校水産科実習場に隣接する休耕田を中心とした環境教育の場と機会を整備し、ビオトープおよび魚道の整備・管理等を協力している。

【学校支援活動】

平成21年度…三川又用水への魚道の設置及び効果の生態調査協力および助言など

平成22年度…三川又用水への魚道の設置及び効果の生態調査および助言・久那瀬地区の用水路の生態調査協力

平成23年度…三川又用水への魚道の設置及び効果の生態調査および助言・那珂川下流圏域河川整備計画による河川整備事業への助言や調査協力など

平成24年度から26年度にかけて…久那瀬地区ビオトープ周辺の用水路環境調査協力など

活動の概要

● 特徴

【特徴的な活動内容】

- ・保全会は、馬頭高校水産科を支援し、農業用水路につながる魚道を設置し、遡上する生物を採集することにより進入する生物種とその量を調査し、農業用水路における生物の生息状況を把握するとともに、河川の堰に魚道を設置し、遡上する生物を採集分類することにより、魚道の効果と、河川を上下移動する生物種とその量の調査を行っている。また、馬頭高校水産科実習場に隣接したビオトープを造成し、その維持・管理を行い、常設の生物環境調査の場を提供している。得られたデータは、県水産試験場と協力し、生物の移動に関する基礎研究に寄与している。
- ・保全会では、ビオトープ造成後、毎年一度、地元育成会の子供たちを招き、魚のつかみ取りをしながら生息数を全数計数するイベントを行い、地域の活性化に大きく貢献している。

【実施に当たっての工夫】

- ・魚道やビオトープの調査および得られたデータの活用については、保全会の許可なしで行うことができる。
- ・「久那瀬農地水環境保全会」の仲介者である2人のうち1名は馬頭高校水産科の元教員、1名は町役場の職員であり、行政機関ともスムーズに連絡調整を図っている。
- ・活動内容は、年度末に馬頭高校水産科で発行する「課題研究」という研究誌に掲載し、得たデータを多様に活用できるよう工夫するとともに、確実に記録として保管できるようにした。



武茂川で魚道設置する保全会の方々



武茂川で魚道設置する生徒の様子

● 事業を実施して

- ・保全会の活動は、馬頭高校生徒や地元育成会の子供たちにとって非常に有益な学びの場となっている。例として、ある生徒は4か月に渡って毎日魚道の生物調査を行い、貴重なデータと学習の機会を得ることができ、県水産試験場との連携などさらに広がりをもたせることができた。
- ・保全会と共同で活動することで、地域と馬頭高校水産科がさらに緊密な関係になった。
- ・本年夏には、本活動がNHKテレビの取材を受け、BSで放映されるなど、生徒や地元関係者にとっても有用感や達成感を実感する貴重な体験となった。